

2021 年度実施概要

学校名

新居浜市立浮島小学校

採択活動名

海の恵みで発展してきたふるさとを学ぶ～多喜浜塩田を未来に伝えよう～

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. きらきら活動	全校	生活、総合
2. 災害に備えよう	全校	特別、総合
3. 多喜浜塩田を学ぶ	6年	総合

取り組みの概要

本校では、地域とのつながりの中で、地域の環境、共に生きる仲間、そして命を大切にする教育を推進し、これらを守り伝えるために児童自らができることを実践している。

(1) きらきら活動、稚魚の放流等 (全学年)

学校や地域の公共施設や自然環境の清掃・美化活動などの体験を通して、人々と関わり、地域を大切に思う心を育てることができた。また、稚魚の放流を体験することで、海の生き物を大切にする思いを高めることができた。

- ・海岸で清掃活動
- ・公民館に花のプランターを設置
- ・「海や浜辺を美しくする標語」を全校児童が作成し、代表作品を立て看板にして、海岸に掲示
- ・キジハタの稚魚の放流 (3, 4年)

**(2) 災害に備えよう (全学年)**

地震・津波・火災の発生時に、速やかに安全に避難できる能力や態度を養い、その場に応じた行動がとれるようにする。

- ・地震・津波を想定した避難訓練では、運動場への避難後、高学年と低学年でバディを組み、校舎の屋上への二次避難を行った。
- ・各学級の発達段階に応じて、防災に関する学習の授業を行い、自助・共助の意識を高めた。
- ・新居浜市総合防災センターで地震や避難の体験学習を行った。(3, 4年)

**(3) 多喜浜塩田を学ぶ**

DVD (多喜浜塩田の歴史) を鑑賞した後、塩づくりの様子や道具について、多喜浜塩田資料館推進委員会スタッフの方から詳しく教えていただいた。さらに詳しく知りたいことについては塩資スタッフの方に質問し、理解を深めた。また、一人一人が塩作りを体験することができた。



活動中の写真

